

石巻線、仙石東北ライン遠回り乗車

2017年9月16日(土)~17日(日)

【2017年9月16日(土)】

先月の名古屋方面の青春18きっぷに懲りた我が家の女性陣は、今回の仙台旅行は高速バスを利用すると決めていました。仙台は大学時代を過ごした懐かしい場所で、大学時代の同級生たちと毎年のように仙台方面へ1泊旅行に出かけています。仙台を離れて既に40年近くなりますが、ガイド役として私も仙台へ行くことにしました。

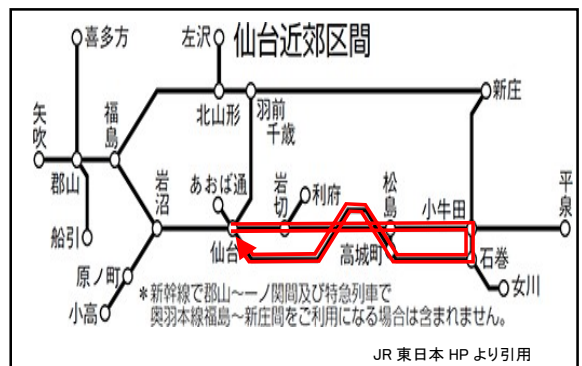
池袋を朝の8時05分に出発する高速バスに乗り、東北自動車道経由で13時25分に仙台駅に到着するダイヤだったのですが、東北自動車道が渋滞していたため、比較的空いていた常磐自動車道経由に変更し、仙台駅に約1時間遅れて到着しました。

私の学生時代にも牛たん「太助」はありましたが、学生の行くような店ではなかったように思います。昔の仙台名物といえば、「白松が最中」、「三色最中」、「笹かまぼこ」などでしたが、今や「牛タン」、「ずんだ餅」も仙台名物となり、仙台では牛タンを食べようと考えていました。しかし、バスが1時間近く遅れたため仙台駅東口の「利休」のランチタイムに間に合うか心配でしたが、何とか間に合いました。

昼食後は女性陣と別れ、仙台近郊区間内で今まで乗っていなかった区間を乗車することにしました。東京や大阪のような大都市圏だけでなく、仙台にも近郊区間が設定されており、この区間内を一筆書き乗車した場合は最短距離の運賃が適用されるというルールがあります。そこで、この区間で乗っていなかった石巻線(小牛田~女川)のうち小牛田から石巻駅間を乗るために仙台から小牛田、石巻を経由して仙石線で仙台の隣駅の榴ヶ岡に戻る140円の遠回り乗車をしました。行き止まりとなる石巻から女川間を乗車しようとする和一筆書きにならないため、その区間は次の機会に譲ることとしました。



「利休」での昼食を終え、夜に仙台駅で女性陣と再会するまでの間、私は仙台16時43分の小牛田行き普通列車に乗り、17時27分に小牛田に着きました。10分の接続時間で17時37分発の女川行きに乗り換え、石巻には18時11分に到着しました。一筆書き乗車では改札を出ることができないため、駅構内で待って石巻18時26分発の仙石線の青葉通り行きに乗り換えました。



<2017 年 9 月 16 日>

○仙台

| 16:43 発

| J R 東北本線(普通)[小牛田行]44 分

| 17:27 着

○小牛田

| 17:37 発

| J R 石巻線(普通)[女川行]34 分

| 18:11 着

○石巻

| 18:26 発

| JR 仙石線(普通)[あおば通行]1 時間 12 分

| 19:48 着

○榴ヶ岡

石巻は漫画家「石ノ森章太郎」ゆかりの地であることから、駅構内に代表作の「仮面ライダー」と「サイボーグ 009」の人形が置かれていました。学生時代に研究室の仲間と車で石巻駅に立ち寄った時の記憶では、仙石線の駅と石巻線の駅は離れた別の駅だったのですが、1990 年に統合されて 1 つの駅になったようです。

最初に大学受験で仙台を訪れた時、電車のドアを手動で開けることを初めて見て驚いたことを思い出しました。今では仙石線の車両も新しくなり、仙台駅も地下化され、路線も「仙台」から「青葉通り」まで延長されるなど随分変わっています。榴ヶ岡には 19 時 48 分に到着し、140 円の遠回り切符を記念にもらって帰りました。ここから仙台駅までは歩いても行ける距離なので、散歩を兼ねて仙台駅まで歩き、仙台駅で女性陣と再会しました。その後、ホテルにチェックインし、一番町付近を探索して居酒屋で夕食を済ませホテルに戻りました。



仙台駅の小牛田行き電車



小牛田駅の女川行き列車



石巻駅構内の石ノ森作品



石巻駅の仙石線

【2017 年 9 月 17 日(日)】

翌日は東北大学の片平キャンパスの近くにある「村上餅店」で手作りの美味しい「ずんだ餅」を食べました。この店もインターネットで有名となり、当日も大勢の観光客で混み合っていました。

その後、青葉城址や青葉山の東北大学工学部を訪ねた後、青葉山駅から仙台市営地下鉄で仙台駅に戻り、駅前の「飛梅」でランチを食べました。仙台市内も地下鉄が開通し随

分便利になりましたが、私が大学を卒業した年に仙台市営の路面電車が廃止されたことを思い出しました。牡蠣で有名な「飛梅」で昼食を食べたとき時、夕食に牡蠣を食べるつもりだったため牡蠣を注文しなかったのですが、後で夕食を食べた店では牡蠣が品切れだったため、この判断は失敗でした。

昼食の後は再び別行動となり、仙台駅の東口から昨日電車を降りた仙石線の榴ケ岡に向かいました。榴ケ岡発 15 時 08 分の仙石線多賀城行きの電車に乗り、苦竹で石巻行きの電車に乗り換えて高城町に 16 時 09 分に到着しました。

仙石東北ラインは東北大震災復興支援の一環として実現したもので、東北本線と仙石線を松島海岸付近で接続し、石巻と仙台の交通を改善させるものです。しかし、交流電化方式の東北本線と直流電化方式の仙石線では電化方式が異なるため、ハイブリッド気動車を導入することにより直通運転を実現したもので、仙石線の高城町と東北本線の松島間を接続する路線が 2015 年 5 月 30 日に開通しました。今回は仙石線で高城町まで乗車し、高城町から仙石東北ラインを経由して仙台に戻ることで新線区間を乗車しました。

高城町で仙石東北ライン経由快速仙台行きの電車を待っていると、仙石線を石ノ森章太郎の漫画ラッピング電車が走って行きました。この電車には乗らないで、仙石東北ラインの 16 時 24 分発のハイブリッド気動車に乗り、仙台の地下ホームに 16 時 49 分に到着しました。仙石線のホームも昔は仙台駅のはずれにありましたが、仙台駅の地下に移設され 20 年近く経っています。

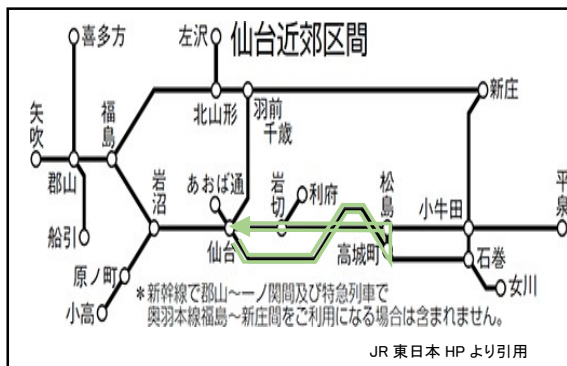


<2017 年 9 月 17 日>

- 榴ケ岡
 - | 15:08 発
 - | J R 仙石線(普通)[多賀城行]6 分
 - | 15:14 着
- 苦竹
 - | 15:29 発
 - | J R 仙石線(普通)[石巻行]40 分
 - | 16:09 着
- 高城町
 - | 16:24 発
 - | J R 仙石東北ライン(快速)[仙台行]25 分
 - | 16:49 着
- 仙台



仙石東北ラインのハイブリッド気動車



JR 東日本 HP より引用



仙石線の漫画ラッピング車両